MITSUBISHI

R407C対応

冷媒回路内にほこり、ゴミ、水分等が混入しないよう、従来以上に冷媒配管工事に注意してください。

高効率年間冷房型空調機

室内ユニット

PADY－P400NM-A

PADY－P400NMT-A

室外ユニット

PVDY－P400NM-A(1)（標準仕様）

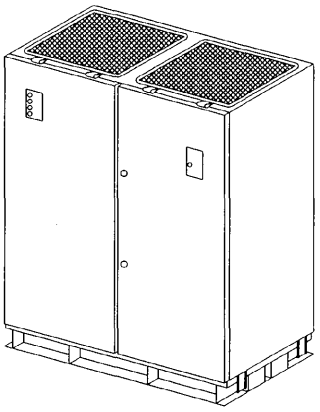
PVDY－P400NM-A(1)－BS（耐塩害仕様）

PVDY－P400NM-A(1)－BSG（耐重塩害仕様）

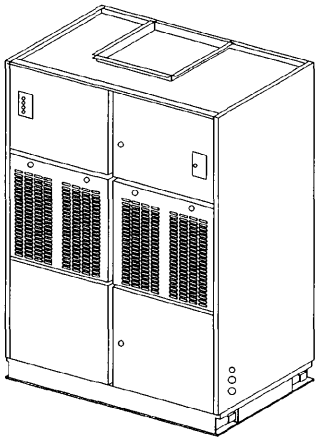
水冷ユニット

PWDY－P400NM-A

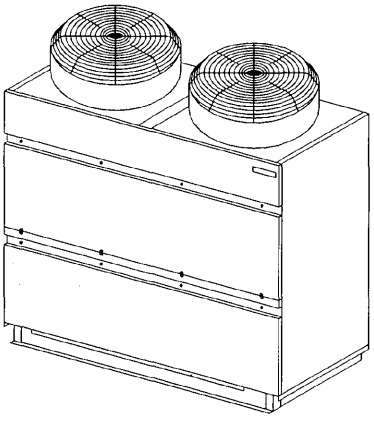
取扱説明書



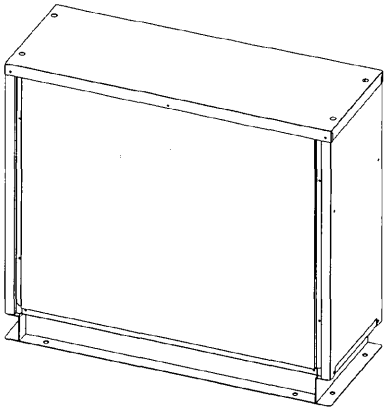
【PADY-P400NM-A】



【PADY-P400NMT-A】



【PVDY-P400NM-A(1)】



【PWDY-P400NM-A】

もくじ

ページ

1．安全のために必ず守ること……1～6
2．各部の名称 ……7～10
3．運転のしかた ……11～19
4．お手入れのしかた ……20～22
5．サービスをお申しつけの前に ……23～32
6．仕様 ……33～37
7．保証とアフターサービス……38
8．保守点検契約のおすすめ……38

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。

●お読みになった後は、『据付説明書』とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

●保証書は、『お買上げ日・販売店名』などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。

●お使いになる方が変わる場合、本書と『据付工事説明書』『保証書』をお渡しください。

●お客さまご自身では、据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

1．安全のために必ず守ること

・据付けおよびご使用の前に必ずこの「安全のために必ず守ること」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
・ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。

・本文中のイラストは、ご使用になっている機種と違うものがありますが、ここに記載されている注意事項は、すべての機種に適用されます。
・本文中に使われる“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い行ってください。
	必ずアース工事を行ってください。
	感電注意を促します。
	分解禁止を促します。
	接触禁止を促します。

・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

お使いになる前に

⚠警　告

お客さま自身で据付けはしない。

・据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

電源回路を確認する

・電源がエアコン専用の回路になっていることをご確認ください。
・正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。
・定格の電源、ブレーカー容量になっているかご確認ください。
容量の大きなブレーカーあるいはヒューズや針金・銅線を使用しますと、火災や故障の原因になります。
・電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
漏電遮断器が取付けられていないと感電、発煙、発火の原因になります。

お使いになる前に…

⚠警 告

当社指定外の部品を使用しない。

・別売部品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
また、取付けは、専門業者に依頼してください。ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付け状態を確認する。

・室内・室外・水冷ユニットが転倒しないように、堅固で水平な基礎にアンカーボルト止めで固定されていることをご確認ください。

必要に応じて換気対応をする。

・小部屋へ据付ける場合は、万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策が必要です。限界濃度を超えない対策については、販売店と相談して据付けてください。
万一、冷媒が漏洩して限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。

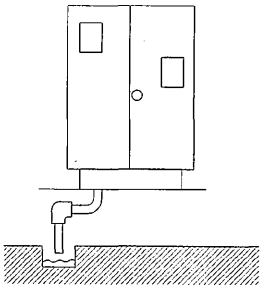
⚠注 意

アースを確認する。

・アースを取付けてください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アース線が不完全な場合は、感電、発煙、発火、およびノイズによる誤動作の原因になります。

ドレン排水を確認する

・ドレン配管は、確実に排水するように施工してください。配管工事に不備があると、水漏れし、家財等を濡らす原因になります。



可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には据付けない。

・万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になります。

運転するときは

⚠警　告

吹出口、吸込口に指や棒等を入れない。

・空気の吹出口や吸込口に指や棒を入れないでください。
内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

長時間直接お肌に冷風を当てない

・長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにしてください。
体調悪化、健康障害の原因になります。

直接風が当たるところに動植物を置かない。

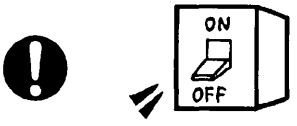
・動植物に直接風が当たる場所には、設置しないでください。動植物に悪影響を及ぼす原因になります。

運転中にパネルやガードを外さない。

・機器の回転物、高温部、高電圧に触れると、巻き込まれたり、火傷や感電により、ケガの原因になります。

異常時は、運転を停止して販売店に連絡する。

・異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災等の原因になります。
・音や振動がいつもと異なり、異常に大きな時は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。



エアコンに水をかけない。

・エアコンは水洗いしないでください。
・濡れた手でスイッチを操作しないでください。

運転するときは

⚠注　意

使用温度範囲を守る。

・使用温度範囲から外れたところで使用しますと、重大な故障の原因になります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。

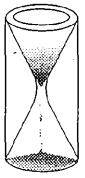
・可燃性スプレー等をエアコンの近くに置いたり、エアコンに直接吹きかけないでください。
発火の原因になります。

運転中掃除をしない。

・掃除をするときは必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らないでください。

・運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。
水漏れや故障の原因になります。



長期停止のとき

・冷房シーズンオフなど長期間ご使用にならないときは、4～5時間送風運転して内部を十分乾燥させてください。
・長期間使用しないときは、「元電源」を“切”にしてください。
電源が入っていると、数ワット～数十ワットの電力を消費するためです。また、ホコリ等が溜まって火災の原因になります。
・運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。また、シーズン中は電源を切らないでください。
故障の原因になります。

運転するときは

⚠注　意

運転中、および運転停止直後の冷媒配管に素手で触れない。

・運転中、および停止直後の冷媒配管や圧縮機などの冷媒回路部品は、流れる冷媒の状態により、低温と高温になります。素手で触れると、凍傷や火傷の原因になります。

据付台などが傷んだ状態で放置しない。

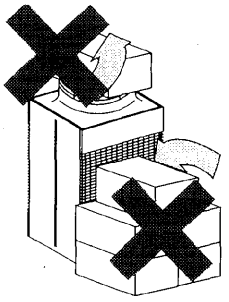
・長期使用で据付台等が傷んでいないか注意してください。傷んだ状態で放置すると、ユニットの落下につながり、ケガ等の原因になります。

特殊環境に使用しない。

・油、蒸気の多いところや酸性、アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等を頻繁に使用するところで使用しますと、性能を著しく低下させたり感電、故障、発煙、発火等の原因になります。

ユニットの周りに物を置かない。

・吹出口、吸込口の近くに物を置かないでください。能力が低下、または運転が停止する場合があります。



ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。

・ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。落下・転倒等によりケガの原因になります。

清掃はこまめに行う。

・フィルターを外したまま運転しないでください。内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。
・フィルターを取外すときは、目にホコリが入らないように注意してください。また、踏み台に乗って行うときは、転倒しないようにしてください。
・フィルターの脱着作業は、室内の清浄度に影響が出ないよう、慎重に行ってください。

このようなときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠警　告

お客様自身で移設はしない。

・エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。据付けに不備があると水漏れや感電、火災等の原因になります。

エアコンを廃棄する場合。

・エアコンを廃棄する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。配管接続を外すとき、正しい作業を行いませんと、冷媒（フロンガス）が急激に吹出し、皮膚に触れるとケガをすることがあります。また、冷媒を大気に放出すると、地球環境を汚染することになります。

故障した場合。

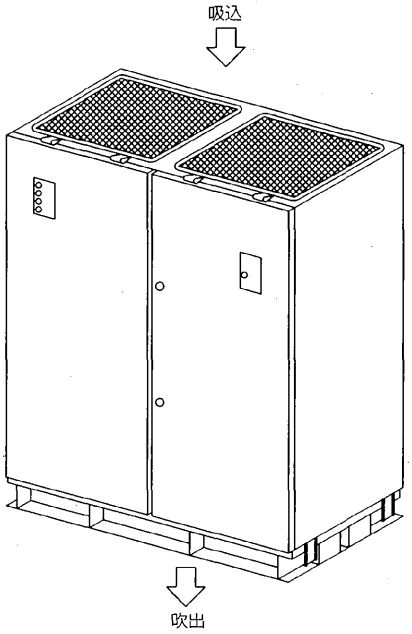
・改修は絶対にしないでください。また、修理はお買上げの販売店にご相談ください。修理に不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。
・液晶コントロールパネルにエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は、運転を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、火災や故障の原因になります。
・電源ブレーカーがたびたび作動するときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、火災や故障の原因になります。
・冷媒ガスが吹出していたり、漏れている場合は、エアコンを止めて部屋の換気を十分に行い、販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、酸素不足の原因になります。

2．各部の名称

1．室内ユニット

PADY-P400NM-A

【外観】

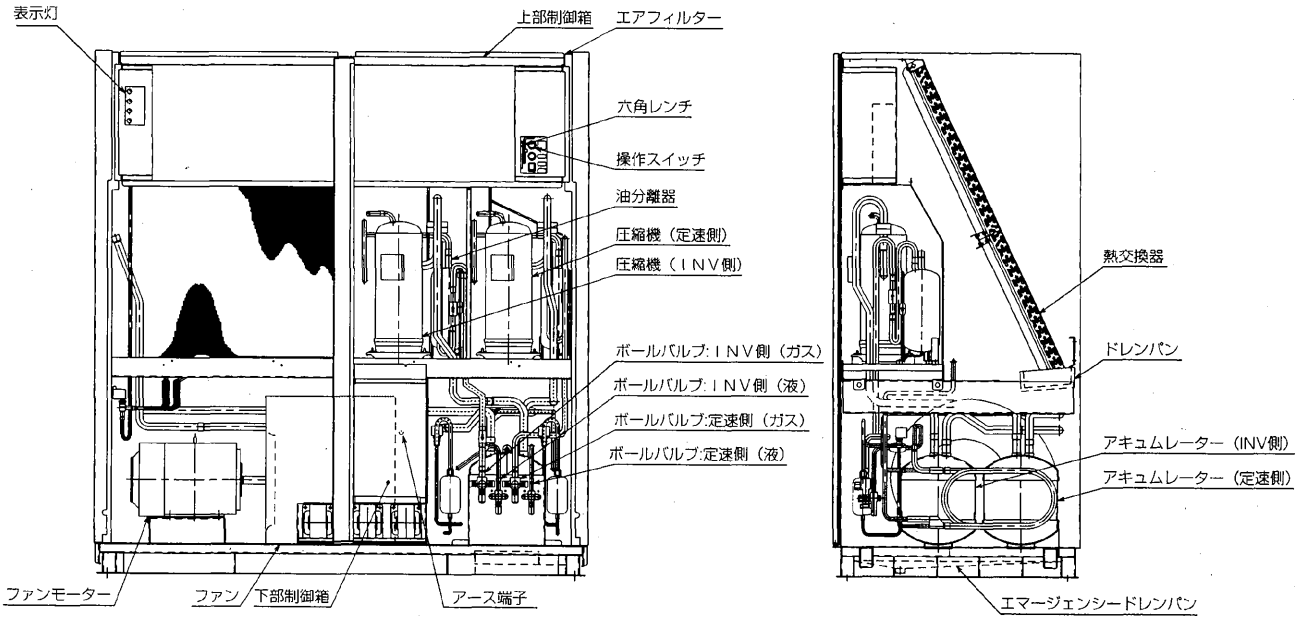


※空調機システムとしては、以下の組合せとなります。

●空冷システム・・・PADY-P400NM-A(室内ユニット)
＋
PVDY-P400NM-A（1）(室外ユニット)

●水冷システム・・・PADY-P400NM-A(室内ユニット)
＋
PWDY-P400NM-A(水冷ユニット)

【内部構造図】

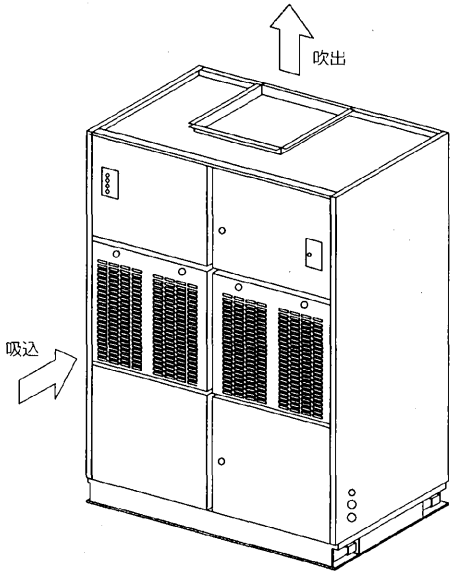


⚠注意

アースを行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電、発煙・発火の原因になります。

PADY-P400NMT-A

【外観】

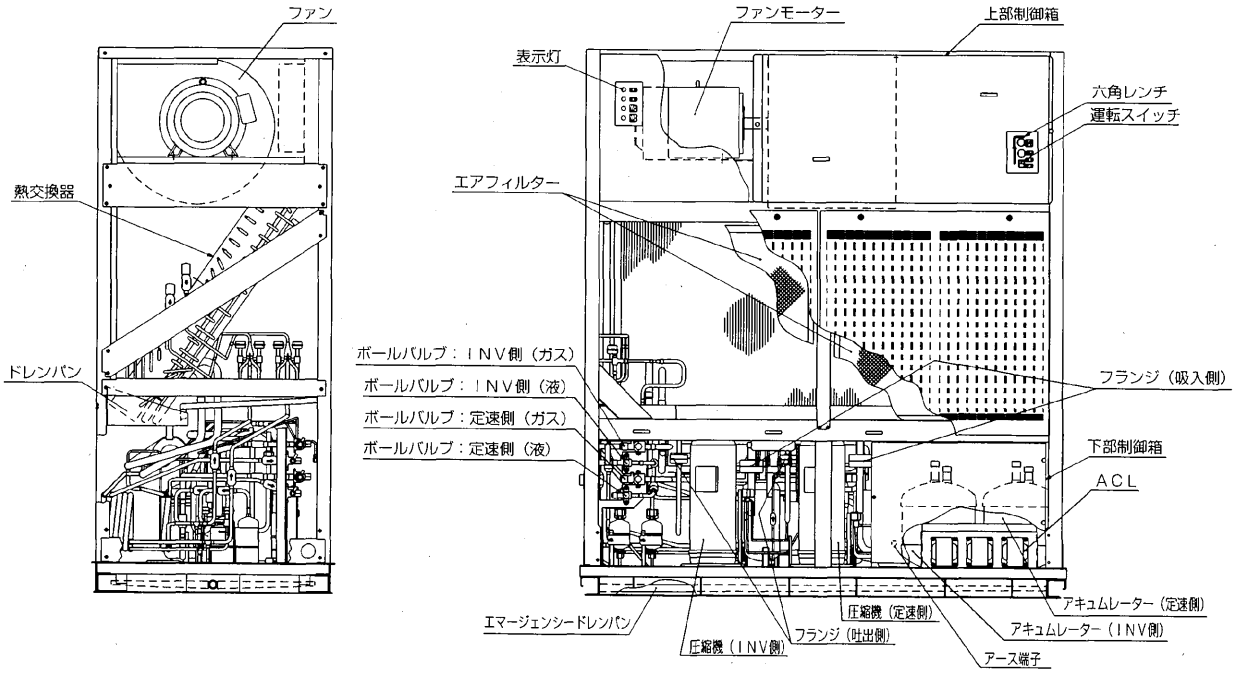


※空調機システムとしては、以下の組合せとなります。

●空冷システム・・・PADY-P400NMT-A(室内ユニット)
＋
PVDY-P400NM-A(1)(室外ユニット)

●水冷システムについては、お買上げの支社・営業所
および代理店までお問い合わせください。

【内部構造図】



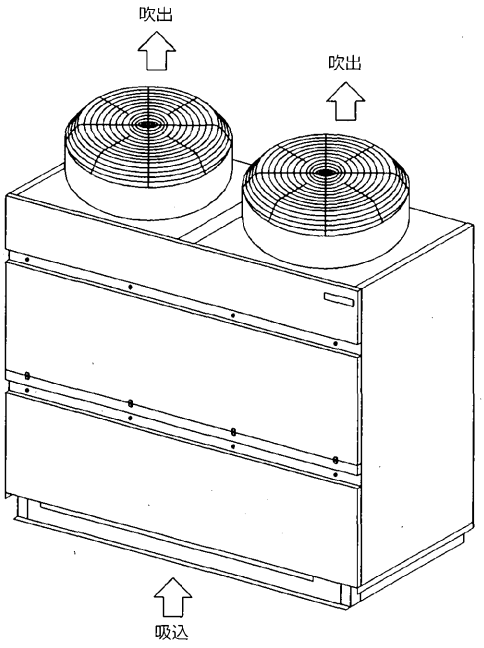
⚠注意

アースを行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電、発煙・発火の原因になります。

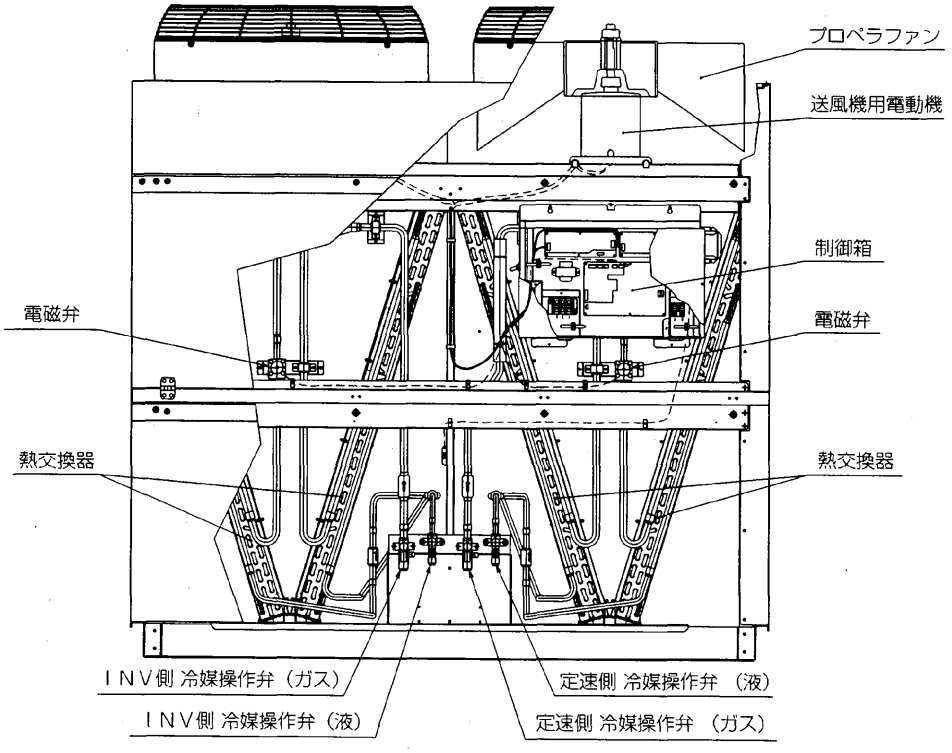
2．室外ユニット

PVDY-P400NM-A（1）

【外観】



【内部構造図】



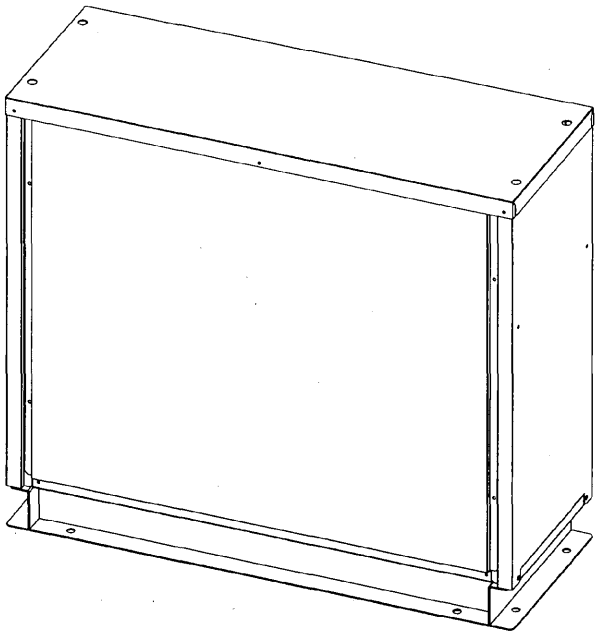
⚠注意

アースを行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電、発煙・発火の原因になります。

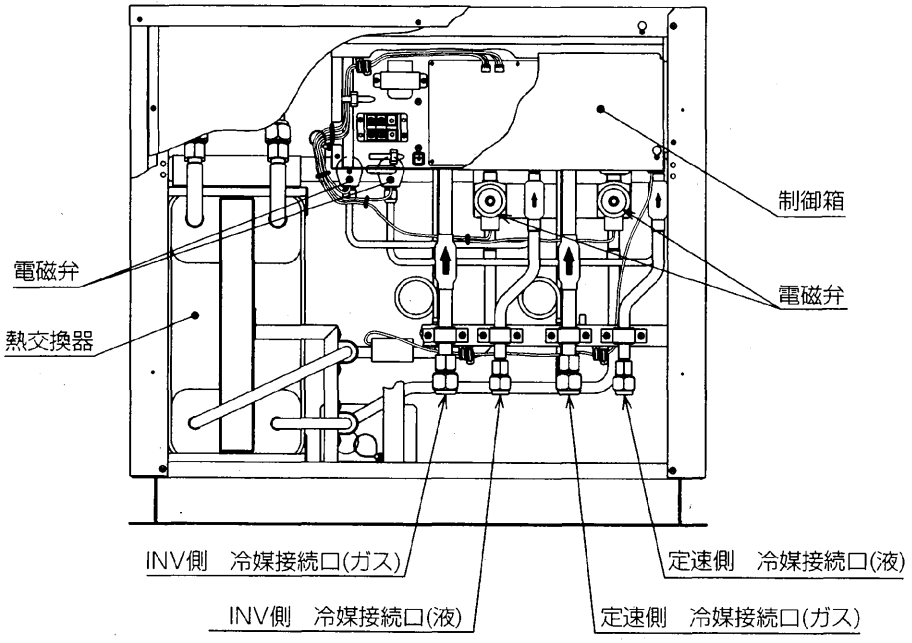
3．水冷ユニット

PWDY-P400NM-A

【外観】



【内部構造図】



⚠注意

アースを行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電、発煙・発火の原因になります。

3．運転のしかた

1．試運転の前に

⚠注意

運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。

・故障の原因になります。シーズン中は電源を切らないでください。

⚠注意

運転停止後、すぐに電源を切らないでください。

・必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になります。

⚠注意

濡れた手でスイッチを操作しないでください。

・感電、故障の原因になります。

⚠注意

エアフィルターを外したまま運転しないでください。

・ユニット内部にゴミが詰まり、故障の原因になります。

⚠注意

運転中および運転停止直後の冷媒配管に素手で触れないでください。

・運転中、停止直後の冷媒配管や圧縮機などの冷媒回路部品は流れる冷媒の状態により、低温と高温になります。素手で触れると凍傷や火傷になるおそれがあります。

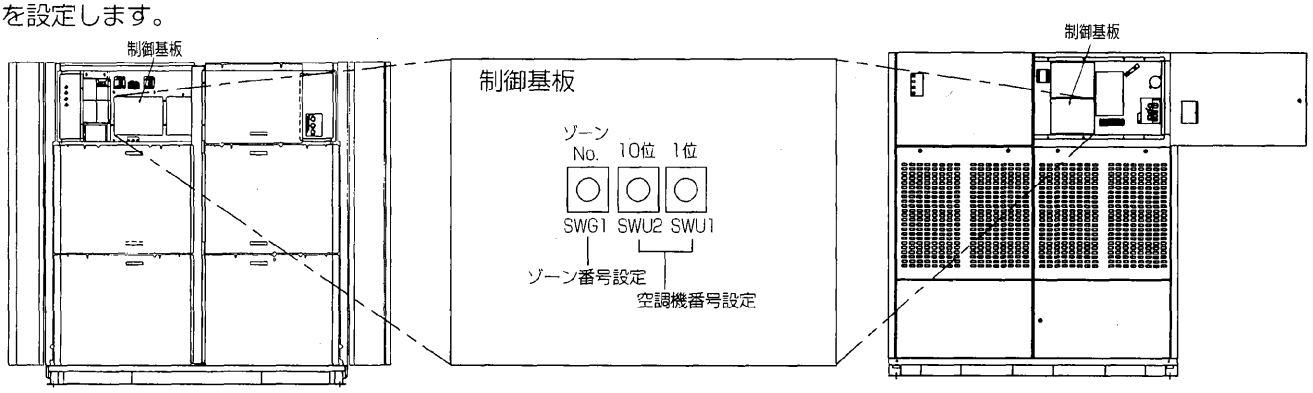
⚠注意

運転中にパネルやガードを外したまま運転しないでください。

・機器の回転物、高温部、高電圧に触れると巻き込まれたり、火傷や感電によりケガの原因になります。

■室内ユニットの初期設定

制御基板上のロータリースイッチにより、操作パネルまたはAGCUと通信を行うための空調機番号およびゾーン番号を設定します。



【PADY-P400NM-A】　　【PADY-P400NMT-A】

【注意】

スイッチを操作するときは、空調機の停止中に行ってください。運転状態では、設定内容が操作前と変わらず、正常に動作しません。

【空調機番号の設定】

空調機番号はSWU1とSWU2にて、1～20の範囲で設定します。

【ゾーン番号の設定】

ゾーン番号はSWG1にて1～5の範囲で設定します。

ゾーン番号	ゾーンNO. SWG1
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5

空調機番号	10位 SWU2	1位 SWU1
1	0	1
2	0	2
3	0	3
4	0	4
5	0	5
6	0	6
7	0	7
8	0	8
9	0	9
10	1	0
11	1	1
12	1	2
13	1	3
14	1	4
15	1	5
16	1	6
17	1	7
18	1	8
19	1	9
20	2	0

■室外ユニット確認

電源スイッチが入っているか確認ください。

■制御モードの設定

操作パネルにて、空調機の制御モードを設定します。設定できる項目には、温度の制御方法、室内風量制御方法、および室内温度と吹出温度の温度差の3つがあります。

各項目の設定は、操作パネルにて「特殊設定画面」の「2.温度制御設定」を選択してください。

(1)温度制御モード

「制御方法１」にて温度制御モードを選択します。選択できるモードは、下記のとおりです。

①吸込優先モード（スイコミユウセン）

②吹出優先モード（フキダシユウセン）

温度制御設定			▼ ▶
AC	制御方法1	制御方法2	風量
1	スイコミユウセン	サイテイフウリョウ	＊＊Hz
2	スイコミユウセン	コテイフウリョウ	＊＊Hz
3	フキダシユウセン	カヘンフウリョウ	＊＊Hz
4	スイコミユウセン	カヘンフウリョウ	＊＊Hz

※工場出荷時は、吸込優先モードに設定しています。

(2)風量制御モード

「制御方法2」にて風量制御モードを選択します。選択できるモードは、下記のとおりです。

①可変風量（カヘンフウリョウ）

②固定風量（コテイフウリョウ）

③最低風量（サイテイフウリョウ）…風量範囲の下限値を設定する運転モードです。

温度制御設定			▼ ◀ ▶
AC	制御方法1	制御方法2	風量
1	スイコミユウセン	サイテイフウリョウ	＊＊Hz
2	スイコミユウセン	コテイフウリョウ	＊＊Hz
3	フキダシユウセン	カヘンフウリョウ	＊＊Hz
4	スイコミユウセン	カヘンフウリョウ	＊＊Hz

※工場出荷時は、可変風量に設定しています。

【注意】

風量制御モードを最低風量（サイテイフウリョウ）に設定した場合は、「風量」にて設定周波数の設定を行ってください。

(3)温度差の設定

「温度差」にて室内温度と吹出温度の温度差を設定します。

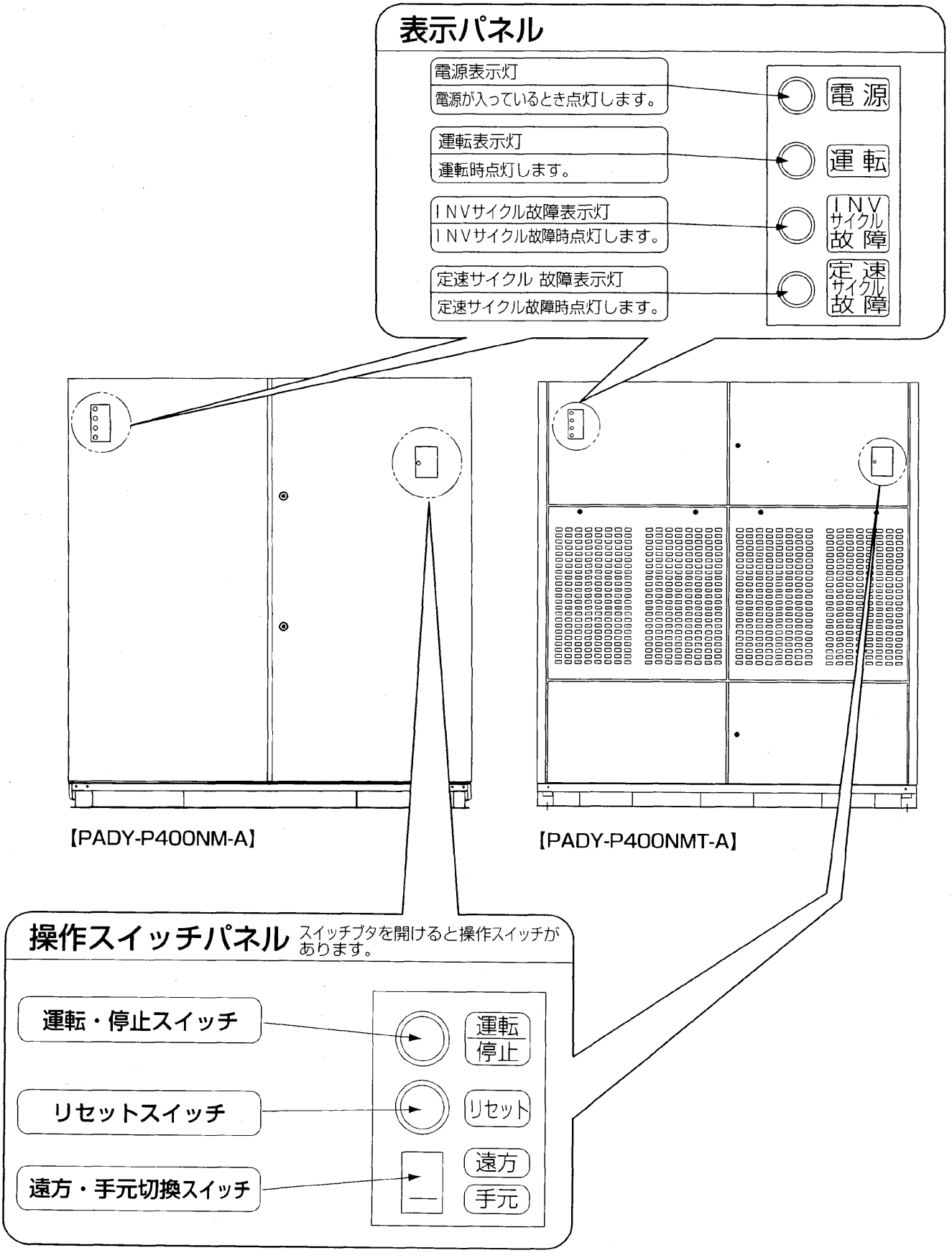
選択できる範囲は5～10℃です。

温度制御設定			▲▼◀
AC	温度差		
5	＊＊＊.＊ ℃		
6	＊＊＊.＊ ℃		
7	＊＊＊.＊ ℃		
8	＊＊＊.＊ ℃		

※工場出荷時は、8℃に設定しています。

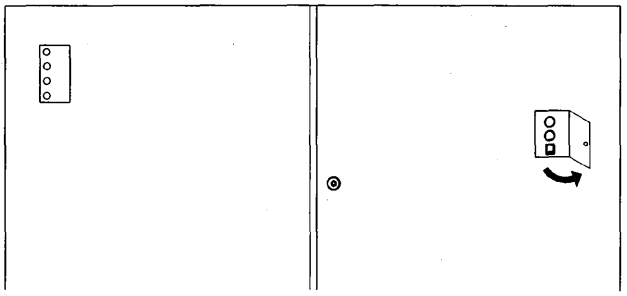
設定変更については、弊社までお問い合わせください。

2．操作部の名称とはたらき

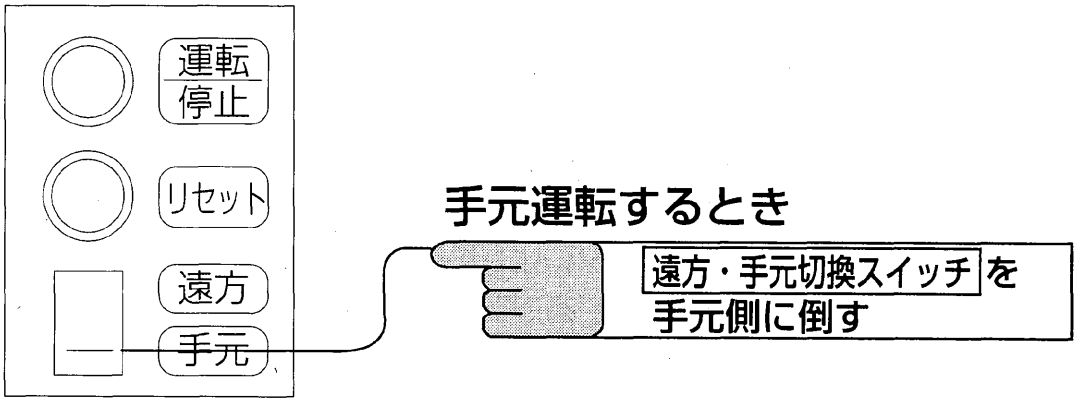


3．手元運転のしかた

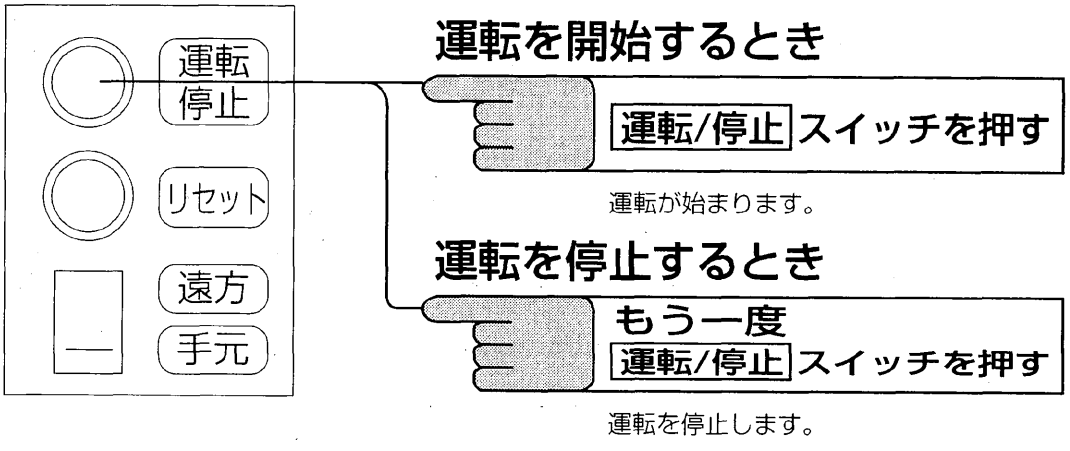
1 操作スイッチのフタを開けます。



2 遠方・手元切換



3 運転開始・停止



ご注意

- ●運転・停止以外の操作（温度設定等）は本ユニットからはできません。空調制御盤の操作パネルから行ってください。
- ●運転を停止するとき、遠方モードでは停止できません。手元モードに切換えてから、運転・停止スイッチを押してください。

4．機能説明

■室内風量設定

モード	内　容	運転中の風量
通常風量	初期設定のモード	100~240m³/min 可変風量
最低風量確保	設定により最低周波数を変更可能	設定風量~240m³/min 可変風量
最大風量固定	設定により固定	240m³/min に固定

室内機外静圧により、若干周波数が異なります。
保護制御のため運転中の風量が変化することがあります。
モードの変更方法は、空調制御盤取扱説明書を参照してください。

■空気温度制御方法

モード	内　容
吸込優先	冷媒回路の高圧（凝縮温度）、低圧（蒸発温度）目標に近づけるように圧縮機周波数、室内送風機風量、室外送風機風量（室外ユニットのみ。水冷ユニットはなし。）を変更します。吸込空気（または吹出空気）の検知温度と設定値の差により低圧（蒸発温度）目標値を変更することで能力調整して、空気温度の制御を行います。
吹出優先	

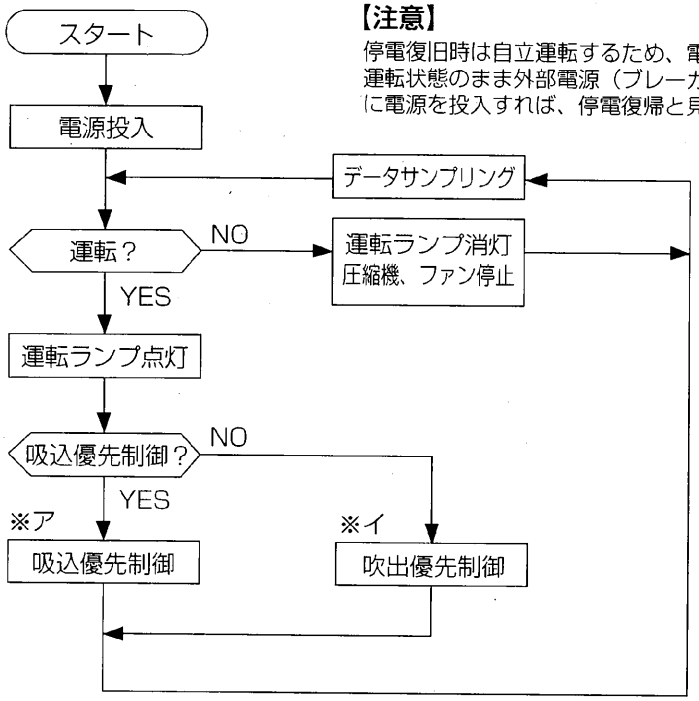
モードの変更方法は、空調制御盤取扱説明書を参照してください。

■モード変更による制御方法

		圧縮機周波数	室内送風機風量	室外送風機風量　※
通常風量	吸込優先	30~76(30~86)Hzで変化	100~240m³/minで変化	30~120m³/minで変化
	吹出優先			
最低風量確保	吸込優先	30~76(30~86)Hzで変化	設定風量~240m³/minで変化	30~120m³/minで変化
	吹出優先			
最大風量固定	吸込優先	モードなし		
	吹出優先	30~76(30~86)Hzで変化	240m³/minで固定	30~120m³/minで変化

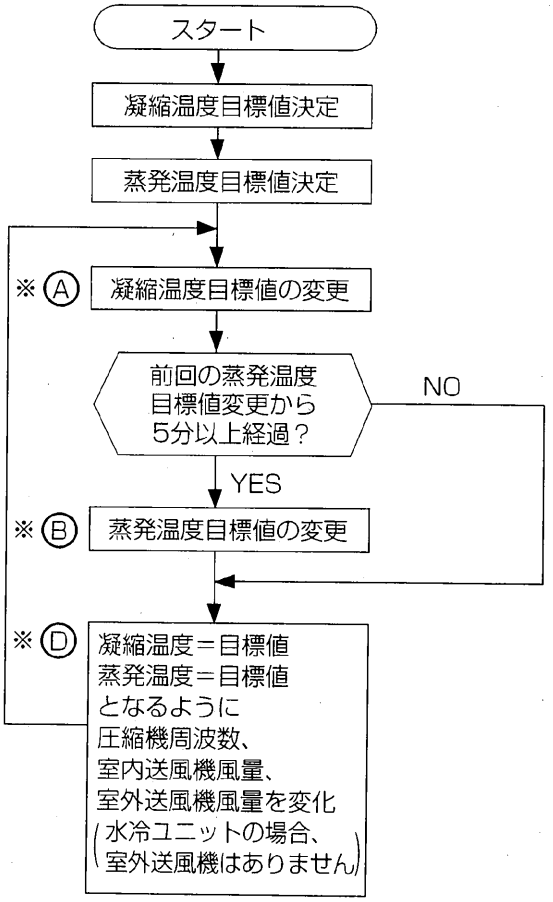
（　）内は電源60Hz時
※室外送風機風量は、モーター1個あたりの風量です。
水冷ユニットの場合、室外送風機はありません。

■運転フローチャート（通常制御）



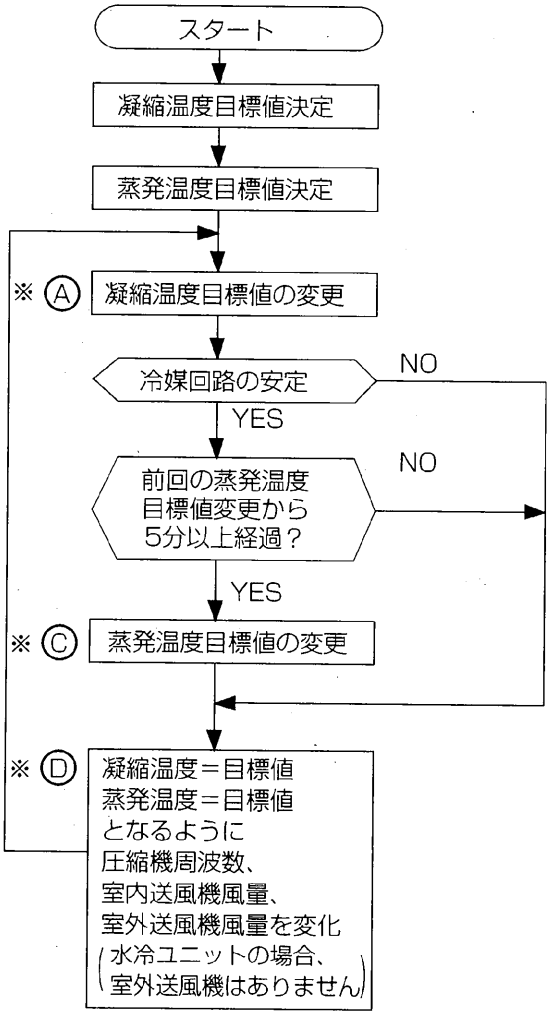
【注意】
停電復旧時は自立運転するため、電源投入時ご注意ください。
運転状態のまま外部電源（ブレーカー）をOFFした場合、次に電源を投入すれば、停電復帰と見なし運転を開始します。

※ア．吸込空気温度制御 20秒毎に以下の制御を行います。



※Ⓐ～Ⓓは、次頁を参照してください。

※イ．吹出空気温度制御 20秒毎に以下の制御を行います。

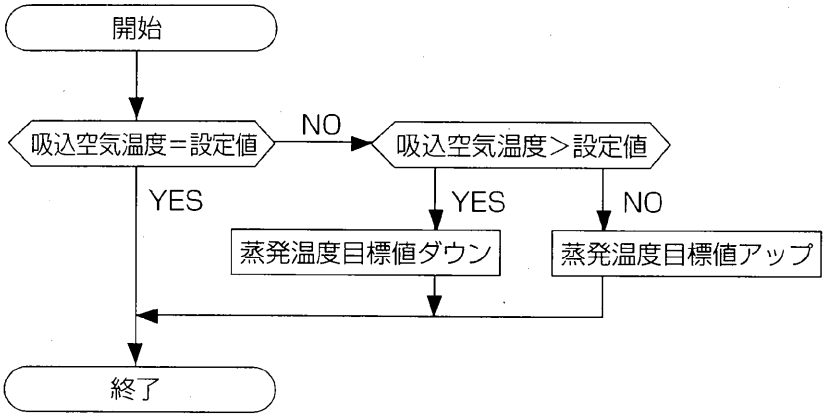


Ⓐ 凝縮温度目標値の変更

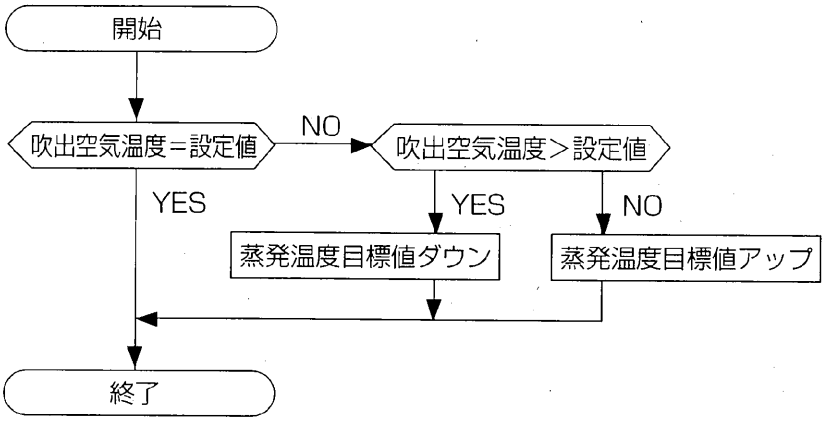
室外気温から目標値を決定します。

凝縮温度の目標値＝室外気温＋10℃
ただし25℃≦凝縮温度の目標値≦50℃

Ⓑ 蒸発温度目標値の変更（吸込空気温度制御）



Ⓒ 蒸発温度目標値の変更（吹出空気温度制御）



Ⓓ 圧縮機周波数、室内送風機風量、室外送風機風量制御

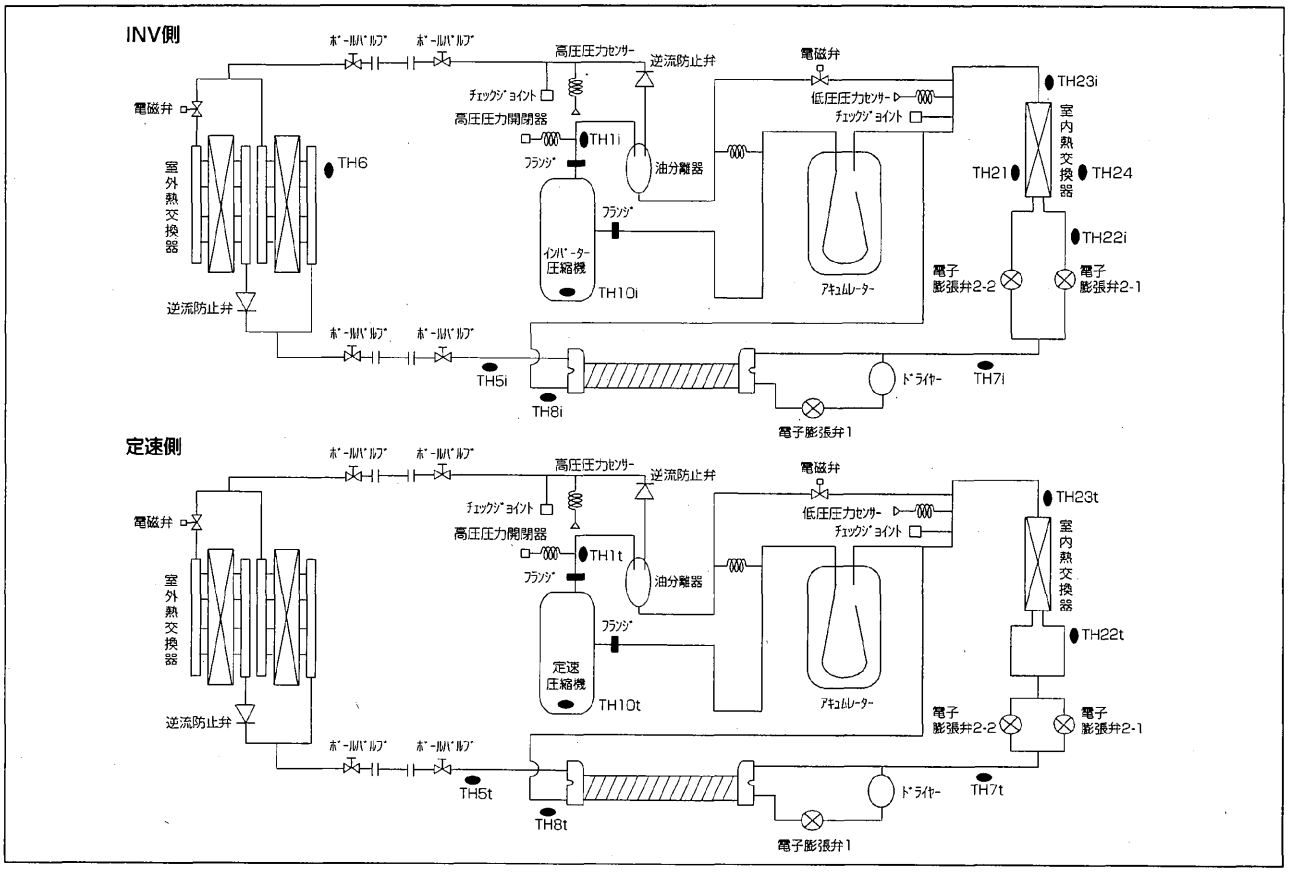
凝縮温度＝目標値
蒸発温度＝目標値
となるよう下表の制御を行います。

	圧縮機周波数	室内送風機風量	室外送風機風量（※）
凝縮温度＞目標値	ダウン	ダウン	アップ
凝縮温度＝目標値	現状維持	現状維持	現状維持
凝縮温度＜目標値	アップ	アップ	ダウン
蒸発温度＞目標値	アップ	ダウン	アップ
蒸発温度＝目標値	現状維持	現状維持	現状維持
蒸発温度＜目標値	ダウン	アップ	ダウン

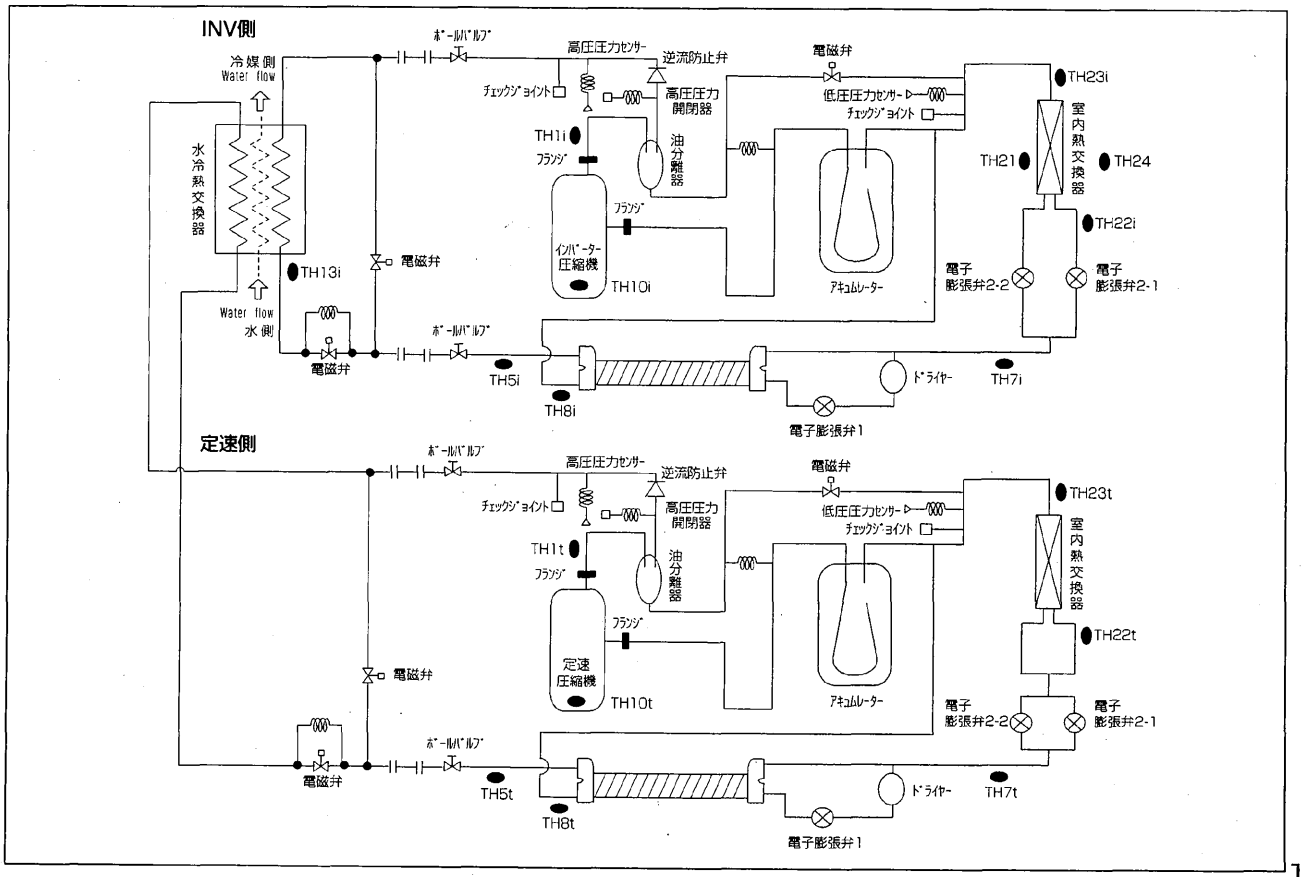
●凝縮温度と蒸発温度の判定による制御方向が逆の場合、蒸発温度側の判定を優先します。
●プルダウンおよび過剰能力時は、室内送風機風量は上表と異なる制御を行う場合があります。
※室外送風機風量は、空冷システムの場合を示します。

■冷媒系統の機能説明

＜空冷システムの場合＞



＜水冷システムの場合＞

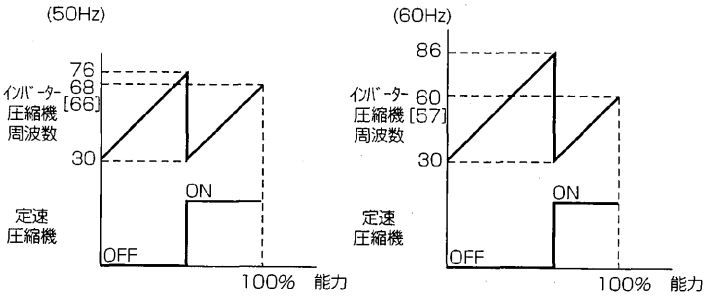


【室内ユニット】

●INV圧縮機　インバーター駆動により、30～76(30～86)Hz運転が可能なスクロール圧縮機。
●定速圧縮機　空調負荷が大きい場合に運転を行います。
●電子膨張弁2-1,2-2　　過熱度制御を行う、パルス駆動リニア制御弁。(停止時は全閉)
●電子膨張弁1　　スーパーヒート制御を行う。
●低圧圧力センサー　吸入圧力を検知し、吸入圧力低下時の保護制御および、冷房能力の計算に使用する。
●高圧圧力センサー　吐出圧力を検知し、吐出圧力上昇時の保護制御と冷房能力の計算に使用する。
●高圧圧力開閉器　2.98MPa以上になると異常を検知し運転を停止させます。

■圧縮機の容量制御 （ ）内は電源60Hz時

インバーター圧縮機を30～76(30～86)Hzで制御します。[ ] 内はPADY-P400NMT-Aの場合
制御ステップは1Hz毎です。
周波数の変化幅は最大8Hzです。



■室内ファンの容量制御

インバーター制御により、室内ファンを100～240m³/minの間で風量制御します。

4．お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず元電源を「切」にしてください。

⚠注意

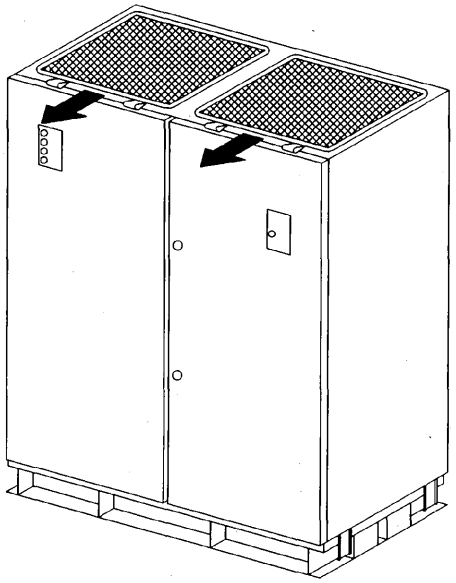
掃除をするときは、必ず運転を停止して電源スイッチを切ってください。内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。

■室内ユニットのお手入れ

●室内ユニットには、吸込空気のゴミを取るためのエアフィルターがあります。下図を参照して、フィルターを清掃してください。（エアフィルターは3ヶ月に一度は点検し、清掃してください。）

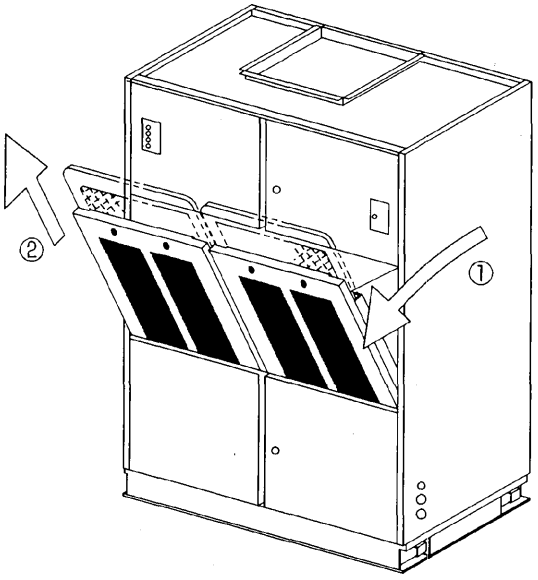
【エアフィルターの外しかた】

【PADY-P400NM-A】



エアフィルターは製品上部にあります。
エアフィルターの取手を持ち正面側に引き出してください。

【PADY-P400NMT-A】



①吸込グリルの鍵（4ヶ所）を開け、ゆっくりと手前に倒してください。
②エアフィルターを取り出してください。

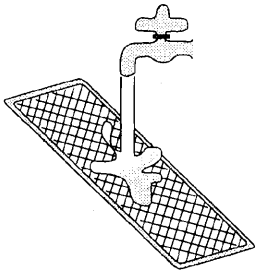
⚠注意

フィルターの着脱のときは不安定な台に乗らない
●落下・転倒によるケガの原因になります。

フィルターの着脱には保護具（メガネなど）を着用する
●目にゴミが入り、ケガの原因になります。

【清掃のしかた】

●中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水でゆすぎ洗いし、その後洗剤をよく洗い落としてください。洗った後は、乾燥させてから元どおりに取付けてください。



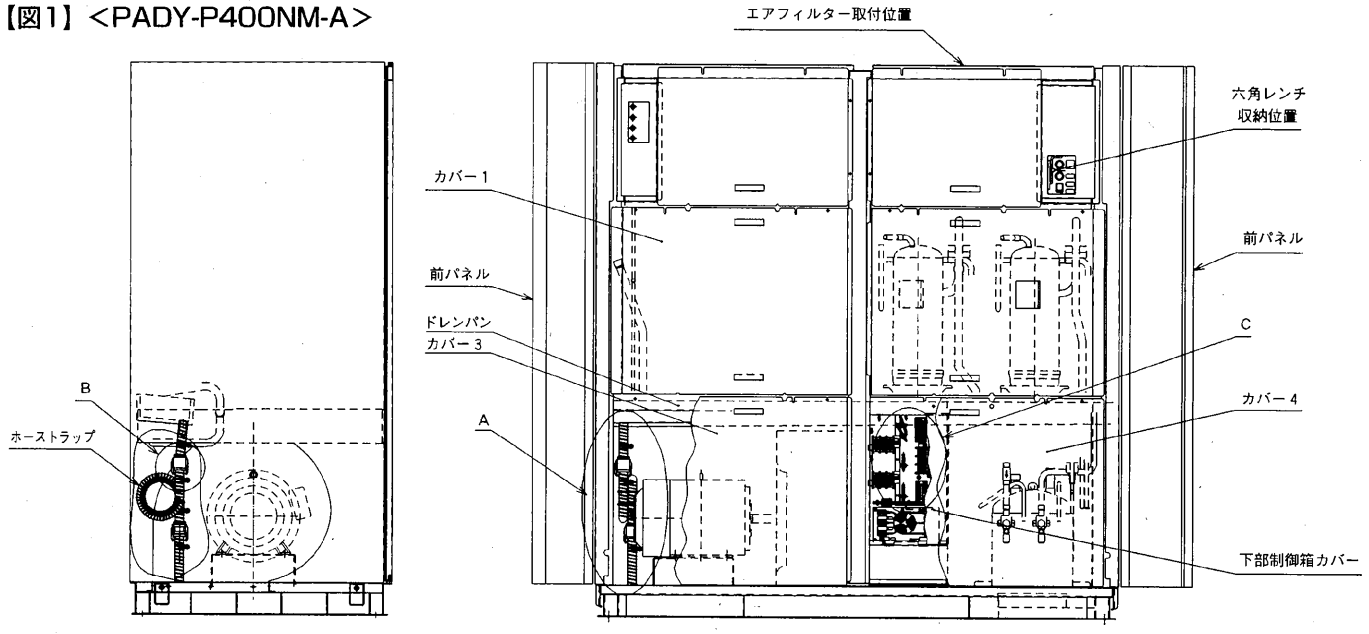
ご注意

●フィルターを直接日光に当てたり、火にあぶって乾かさないでください。変形することがあります。
●熱い湯（50℃以上）で洗うと、変形することがあります。

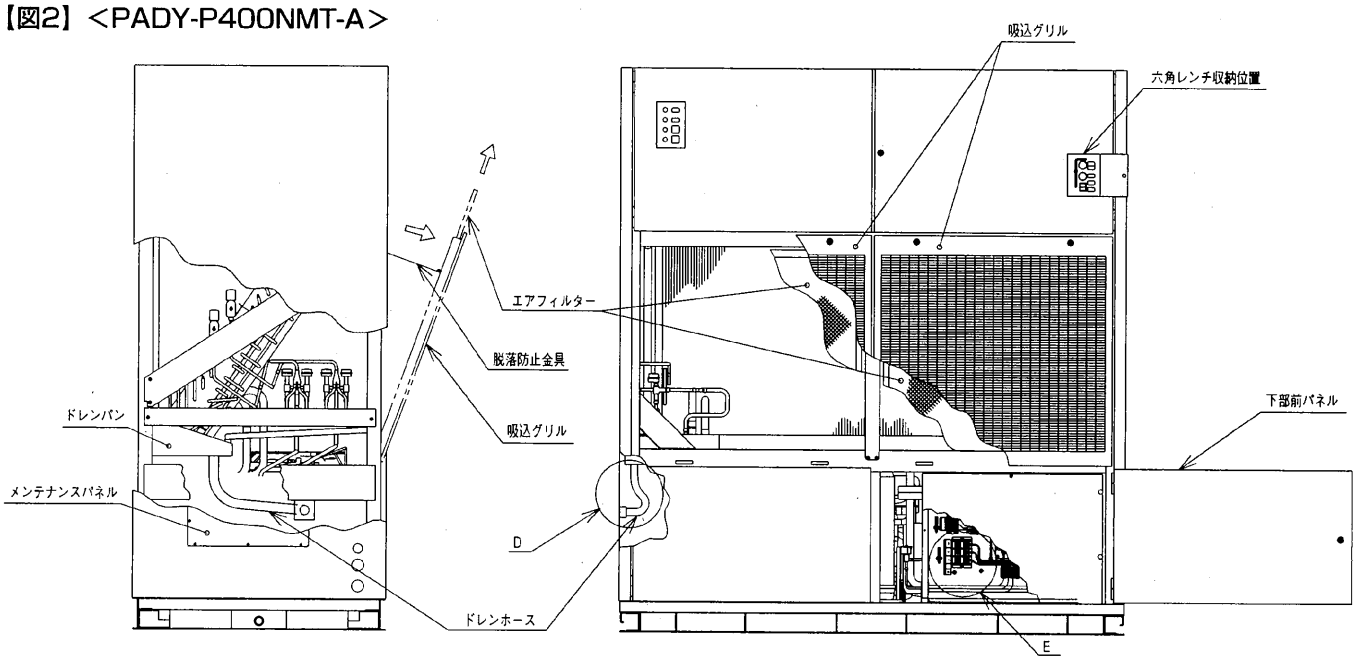
⚠注意

エアコンには、水をかけたり、可燃性スプレー等を吹きつけたりしないでください。水をかけたり、可燃性スプレー等を吹きつけて清掃すると、エアコンの故障や感電・火災の原因になります。

【図1】<PADY-P400NM-A>



【図2】<PADY-P400NMT-A>



【ドレンパンの清掃のしかた】

<PADY-P400NM-A>

①六角レンチ（サイズ：6㎜）にて前パネルを開いてください。六角レンチは前パネルスイッチ部に収納しています。
②ローレットネジ(4本)を緩めてカバー1を外してください。
③ドレンパンやドレン出口に付着しているホコリやゴミを取り除き、ぬれた布などでふいてください。
　このとき、板金エッジ等で手を切らないように注意してください。
④カバー1を元どおり取付けてください。
⑤前パネルを閉めてください。

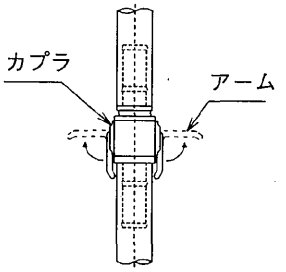
<PADY-P400NMT-A>

①六角レンチにて吸込グリルの鍵を開けてください。(2カ所×2枚)
　六角レンチは上部前パネル スイッチ部に収納しています。
②吸込グリルは、左右の脱落防止金具を外し、ゆっくりと手前上方に持ち上げて本体から外してください。
　吸込グリルは下側2カ所、爪を差し込んでいます。
③ドレンパンやドレン出口に付着しているホコリやゴミを取り除き、ぬれた布などでふいてください。
　このとき、板金エッジ等で手を切らないように注意してください。
④作業終了後、吸込グリルを取外しと逆の要領で取付けてください。脱落防止金具は必ず元どおり取付けてください。

【ドレンホースの清掃のしかた】

<PADY-P400NM-A>

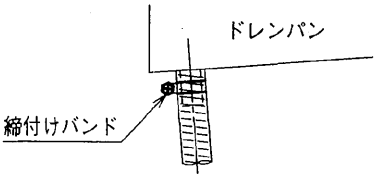
①六角レンチにて前パネルを開いてください。
②ローレットネジ(2本)を緩めてカバー3を外してください。(図1)
③ドレンホースのカプラ(2ヶ所)を外してください。(図1A,B部)
まず最初に下のカプラを外し、次に上のカプラを外してください。
カプラは図3に示すようにアーム(2本)を上へ持ち上げると簡単に外せます。
このとき、ホーストラップにたまったドレンをユニット外へこぼさないよう注意してください。
④ドレンホースを清掃してください。
⑤ドレンホースを取付けてください。
取付け方は③と逆にカプラを差し込んだ後アームを下げてください。
⑥カバー3を元どおり取付けてください。
⑦前パネルを閉めてください。



【図3. B部詳細図】

<PADY-P400NMT-A>

①左サイドパネル下のメンテナンスパネルを外してください。
②ドレンホース上下の締付けバンドのネジを緩め、ホースを本体から外してください。
③ドレンホースを清掃してください。
④ドレンホースを元どおり取付けてください。
取付けの際は、根元までしっかり差し込んでからバンドで締付けるようにしてください。
⑤作業終了後、メンテナンスパネルを元どおり取付けてください。

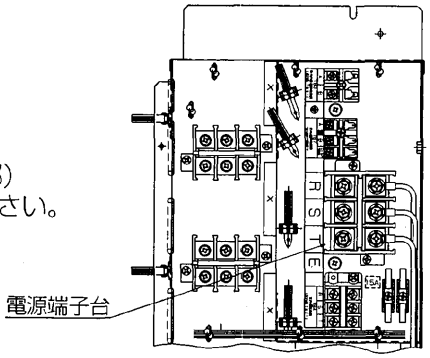


【図4. D部詳細図】

【メガーチェックのしかた】

<PADY-P400NM-A>

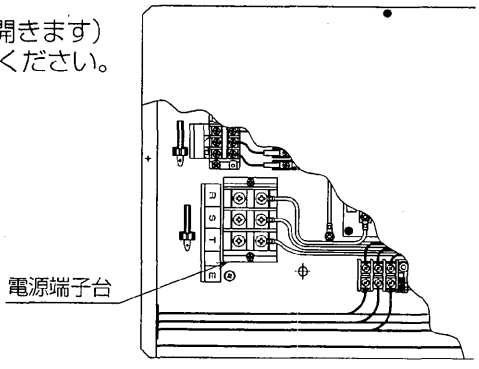
①電源を切ってから制御箱内コンデンサーが放電するまで5分程度待ちます。
②六角レンチにて前パネルを開いてください。
③ローレットネジ(2本)を緩めてカバー4を外してください。(図1)
④ローレットネジ(2本)を緩めて下部制御箱カバーを外してください。(図1C部)
⑤電源端子台の絶縁を測定してください。(図5) ・・・RST共測定してください。
⑥下部制御箱カバーを元どおり取付けてください。
⑦カバー4を元どおり取付けてください。
⑧前パネルを閉めてください。



【図5. C部詳細図】

<PADY-P400NMT-A>

①電源を切ってから制御箱内コンデンサーが放電するまで5分程度待ちます。
②六角レンチにて下部前パネルの鍵を開け、扉を開いてください。
③図2 E部の制御箱のカバーを開いてください。(ツマミネジ2個を外すと開きます)
④電源端子台の絶縁を測定してください。(図6) ・・・RST共測定してください。
⑤作業終了後、制御箱カバーおよび下部前パネルを閉めてください。



【図6. E部詳細図】

■室外/水冷ユニットのお手入れ

●清掃時は必ず室外/水冷ユニットの電源を遮断し、作業を行ってください。

⚠注意

清掃時、制御箱に放水しないよう注意してください。故障の原因となります。

5.サービスをお申しつけの前に

■故障画面表示の確認

故障発生時、操作パネルは故障画面に遷移します。
下表を参照して表示されている異常コード、チェックポイントを確認してください。
故障画面の詳細については、空調制御盤の取扱説明書「操作パネル操作方法」を参照してください。

【異常コード一覧（空調機）】

INV側コード	定速側コード	空調機故障	故障画面表示	遠隔リセット可否
0433	0433	シリアル通信異常IPM通信	通信異常	○
1152	1172	吐出温度異常	吐出管温度異常	×
1193	1143	圧縮機温度異常	圧縮機故障	×
1352	1382	高圧圧力異常	高圧圧力異常	×
1550	1560	冷媒過充てんｱｷｭｰﾑﾚｰﾀｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ	冷媒不足・過多	×
2030		ポンプインターロック異常（水冷ユニットの場合のみ）	水回路異常	○
2530		漏水異常フロートスイッチ作動	ドレンパン水位異常	×
—	4108	定速機1過電流遮断	圧縮機故障	○
4402		欠相異常	欠相異常	×
4403		逆相異常	逆相異常	×
4414		室内ファンコントローラー異常	送風機故障	○
4415		電源周波数異常	電源周波数異常	×
4416		室内ファンインナーサーモ異常	送風機故障	×
4500	—	INV・VDCセンサー／回路異常	圧縮機インバーター異常	○
4540	—	インバーター過負荷保護	圧縮機インバーター異常	○
4550	—	IPM異常一括IPM/母線電圧異常	圧縮機インバーター異常	○
5131	5161	吐出温度センサー異常TH1	センサーエラー	○
5135	5165	液管温度センサー異常TH5	センサーエラー	○
5136		外気温度センサー異常TH6(室外ユニットの場合のみ)	センサーエラー	○
5137	5167	LEV前液管温度センサー異常TH7	センサーエラー	○
5138	5168	ガス管温度センサー異常TH8	センサーエラー	○
5140	5110	シェル下温度センサー異常TH10	センサーエラー	○
5143		水温センサー異常TH13（水冷ユニットの場合のみ）	センサーエラー	○
—	—	吸入温度センサー異常TH11	センサーエラー	○
5151		室内吸込空気温度センサー異常TH21	センサーエラー	○
5152	5182	室内熱交入口液温度センサー異常TH22	センサーエラー	○
5153	5183	室内熱交出口ガス管温度センサー異常TH23	センサーエラー	○
5154		室内吹出空気温度センサー異常TH24	センサーエラー	○
5190	—	INV・THHSセンサー/回路異常	センサーエラー	○
5231	5261	圧縮機吐出圧力センサー異常63HS	センサーエラー	○
5232	5262	圧縮機吸入圧力センサー異常63LS	センサーエラー	○
5331	—	INV・IDCセンサー／回路異常	センサーエラー	○
5731		フロートスイッチ異常	センサーエラー	×
5332		電流センサー異常	センサーエラー	×
6630		室外ユニット／水冷ユニット停電 アドレス2重定義エラー	通信異常	○
6632		伝送プロセッサーH／Wエラー	通信異常	○
6633		伝送BUSYエラー	通信異常	○
6636		伝送プロセッサーとの通信エラー	通信異常	○
6637		ACK無しエラー	通信異常	○
6638		応答フレーム無しエラー	通信異常	○
7131		能力コードエラー	空調機初期設定異常	×
7132		アドレス2重定義エラー	空調機初期設定異常	×
7135		アドレス設定エラー	空調機初期設定異常	×

●空調機内の点検は、必ず空調機の電源を切ってから行ってください。
●チェックポイントの内容は、考えられる故障原因および遠隔リセットの可否を示しています。チェックポイントに従ってお調べになったうえで、動作不良の場合はお買上げの販売店にご連絡ください。

■ワーニング画面表示の確認

ワーニング発生時、操作パネルはワーニング画面に遷移します。下表を参照して表示されているワーニングコード、チェックポイントを確認してください。

【ワーニングコード一覧】

詳細コード		ワーニング画面表示
INV側	定速側	
I1XX	T1XX	吐出圧力垂下制御中
I2XX	T2XX	吸入圧力垂下制御中
I3XX	T3XX	吐出管温度垂下制御中
I9XX	T9XX	センサー補完運転中
IAXX	TAXX	リトライ運転中

●ワーニングは故障ではありません。
●チェックポイントの内容は、考えられる故障原因および遠隔リセットの可否を示しています。

次の場合は故障ではありません。

音がする

●運転中や停止時に「シュルシュル」などと、運転条件等により音の長さや大きさが異なる音が出る場合がありますがこれはエアコン内部の冷媒が流れ運転が安定してくるとなくなる通常運転の冷媒音ですので問題ありません。安心してご使用ください。

上記確認をした後になお異常がある場合には、直ちに電源を切ってお近くのサービス窓口にご相談ください。

■サービスLED による故障判定

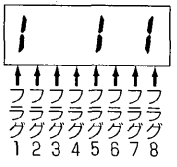
室内ユニット制御基板の自己診断スイッチ（SW1）とサービスLEDにより故障判定ができます。

【サービスLEDの表示方法】

サービスLED（LD1）

・エラーコード表示の場合
発生アドレスとエラーコードを交互に表示
例　室内ユニットアドレス1、
吐出温度異常（コード1102）のとき

・フラグ表示の場合
例　圧縮機運転、SV3　ONのとき



【自己診断スイッチ(SW1)の設定とサービスLED(LD1)の表示内容】

■INV側

No	SW1	項　目	表示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
0	0000000000	ゾーンNo.、号機	ゾーンNo.（1桁）－号機（2桁）								
		点検表示（OC含む）	0000～9999（アドレスとエラーコード反転）								
1	1000000000	リレー出力表示1	COMP運転中	ｸﾗﾝｸｹｰｽﾋｰﾀｰ	SV1		SV3			常時点灯	
2	0100000000	上位通信	劣化診断	保護制御	警報運転					ｾﾝｻｰ補完中	
3	1100000000										
4	0010000000										
5	1010000000	手元スイッチ	遠方	手元		運転	停止			試運転	
6	0110000000	外部信号［入力中の信号］			スノーセンサー						
7	1110000000	運転表示		拘束通電中	3分再起動	圧縮機運転中	異常猶予中	異常			
8	0001000000	機外静圧テーブル	A1	A0	A	B	C	D	E	F	
9	1001000000	制御モード	定時制御	停止	サーモOFF	異常停止	拘束通電				
10	0101000000	異常猶予中	高圧異常1,2	低圧異常低圧異常1	吐出温度異常	過電流保護		過電流遮断	INV異常	冷媒過充てん	
11	1101000000		ｼｪﾙ下異常		室内ﾌｧﾝｺﾝ異常	室内ｲﾝﾅｰｻｰﾓ異常		ﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾀｰﾛｯｸ異常			
12	0011000000		TH1i異常			TH5i異常	TH6異常	TH7i異常	TH8i異常	TH10i異常	
13	1011000000			TH21異常	TH22i異常	TH23i異常	TH24異常	THHS異常			
14	0111000000		HPSi異常	LPSi異常		TdSH異常					
15	1111000000	異常猶予履歴	高圧異常1,2	低圧異常低圧異常1	吐出温度異常	過電流保護		過電流遮断		冷媒過充てん	
16	0000100000		ｼｪﾙ下異常		室内ﾌｧﾝｺﾝ異常	室内ｲﾝﾅｰｻｰﾓ異常		ﾎﾟﾝﾌﾟｲﾝﾀｰﾛｯｸ異常			
17	1000100000		TH1i異常			TH5i異常	TH6異常	TH7i異常	TH8i異常	TH10i異常	
18	0100100000			TH21異常	TH22i異常	TH23i異常	TH24異常	THHS異常			
19	1100100000		HPSi異常	LPSi異常		TdSH異常					
20	0010100000										

■INV側

No	SW1	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
21	1010100000	異常履歴	0000～9999								
22	0110100000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
23	1110100000	異常履歴2	0000～9999								
24	0001100000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
25	1001100000	異常履歴3	0000～9999								
26	0101100000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
27	1101100000	異常履歴4	0000～9999								
28	0011100000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
29	1011100000	異常履歴5	0000～9999								
30	0111100000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
31	1111100000	異常履歴6	0000～9999								
32	0000010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
33	1000010000	異常履歴7	0000～9999								
34	0100010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
35	1100010000	異常履歴8	0000～9999								
36	0010010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
37	1010010000	異常履歴9	0000～9999								
38	0110010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
39	1110010000	異常履歴10	0000～9999								
40	0001010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常詳細(1～9)								
41	1001010000	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常猶予の種類 (No.12のｲﾝﾊﾞｰﾀｰ異常の詳細)	0000～9999								
42	0101010000										
43	1101010000	TH1iデータ	−99.9～999.9								
44	0011010000										
45	1011010000										
46	0111010000	TH5iデータ	−99.9～999.9								
47	1111010000	TH6データ	↑								
48	0000110000	TH7iデータ	↑								
49	1000110000	TH8iデータ	↑								
50	0100110000	TH10iデータ	↑								
51	1100110000										
52	0010110000	TH21データ	−99.9～999.9								
53	1010110000	TH22iデータ	↑								

■INV側

No	SW1	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
54	0110110000	TH23iデータ	−99.9～999.9								
55	1110110000	TH24データ	↑								
56	0001110000	THHSデータ	↑								
57	1001110000	HPSiデータ	↑								
58	0101110000	LPSiデータ	↑								
59	1101110000										
60	0011110000	Hz増減	△Hz ＋	−	△Hz −	−	0～99				
61	1011110000	AK増減	△AK ＋	−	△AK −	−	0～99				
62	0111110000	BK増減	△BK ＋	−	△BK −	−	0～99				
63	1111110000	目標Tcとの差（Tcm−Tc）	低い -3deg 以下	低い -3～-2 deg	低い -2～-1 deg	安定域		高い 1～2 deg	高い 2～3 deg	高い 3deg 以上	
64	0000001000	目標Teとの差（Tem−Te）	低い -3deg 以下	低い -3～-2 deg	低い -2～-1 deg	安定域		高い 1～2 deg	高い 2～3 deg	高い 3deg 以上	
65	1000001000	Tc	−99.9～999.9								
66	0100001000	Te	↑								
67	1100001000	Tcm	0～9999								
68	0010001000	Tem	↑								
69	1010001000	Tc＊	↑								
70	0110001000	Te＊	↑								
71	1110001000	周波数	↑								
72	0001001000	INV出力周波数	↑								
73	1001001000	AK	↑								
74	0101001000	BK	↑								
75	1101001000										
76	0011001000	LEV1	0～9999								
77	1011001000	LEV2	↑								
78	0111001000	バランス運転データ	−99.9～999.9								
79	1111001000	室内ファンインバーター周波数	0～9999								
80	0000101000	直流母線電流	−99.9～999.9								
81	1000101000	SHB	↑								
82	0100101000	SCO	↑								
83	1100101000	SCC	↑								
84	0010101000	△SC	↑								
85	1010101000	室内ユニットSH	↑								

■INV側

No	SW1	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
86	0110101000										
87	1110101000	OCアドレス	0～9999								
88	0001101000	ICアドレス	↑								
89	1001101000	COMP運転時間上4ｹﾀ	↑								
90	0101101000	下4ｹﾀ	↑								
91	1101101000	劣化診断	圧縮機劣化	膨張弁劣化	冷却能力劣化	室外熱交汚れ	ﾌｨﾙﾀｰ汚れ				
92	0011101000	保護制御	吐出圧力垂下	吸入圧力垂下	吐出管温度垂下						
93	1011101000	警報運転	ｻｰﾐｽﾀｰ補完	ﾘﾄﾗｲ運転	冷媒不足運転	過熱運転					
94	0111101000	運転パターン風量設定	通常	エンジン	バッテリー	吹出優先	吸込優先	通常	最低風量設定	風量固定	
95	1111101000	設定温度	吹出設定温度	－	吸込設定温度	－	0～99				
96	0000011000	MTTR上4ｹﾀ	0～9999								
97	1000011000	下4ｹﾀ	↑								
98	0100011000	補完中ｻｰﾐｽﾀｰ表示				TH5i	TH6	TH7i	TH8i		
99	1100011000			TH21	TH22i	TH23i	TH24	THHS			
100	0010011000	TH1iデータ	－99.9～999.9								
101	1010011000										
102	0110011000										
103	1110011000	TH5iデータ	－99.9～999.9								
104	0001011000	TH6データ	↑								
105	1001011000	TH7iデータ	↑								
106	0101011000	TH8iデータ	↑								
107	1101011000	TH10iデータ	↑								
108	0011011000										
109	1011011000	TH21データ	－99.9～999.9								
110	0111011000	TH22iデータ	↑								
111	1111011000	TH23iデータ	↑								
112	0000111000	TH24データ	↑								
113	1000111000	THHSデータ	↑								
114	0100111000										
115	1100111000										
116	0010111000										
117	1010111000										
118	0110111000										
119	1110111000										

■定速側

No	SW	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
512	0000000001	ゾーンNo.、号機	ゾーンNo.（1桁）－号機（2桁）								
		点検表示（OC含む）	0～9999（アドレスとエラーコード反転）								
513	1000000001	定速機側リレー出力表示1	定速圧縮機運転中	クランクケースヒーター	SV1t		SV3t			常時点灯	
514	0100000001	定速機側上位通信	劣化診断	保護制御	警報運転					センサー補完中	
515	1100000001										
516	0010000001										
517	1010000001	手元スイッチ	遠方	手元		運転	停止			試運転	
518	0110000001	外部信号［入力中の信号］			スノーセンサー						
519	1110000001	定速機側運転表示		拘束通電中	3分再起動	圧縮機運転中	異常猶予中	異常			
520	0001000001	機外静圧テーブル	A1	A0	A	B	C	D	E	F	
521	1001000001	定速機側制御モード	定時制御	停止	サーモOFF	異常停止	拘束通電		凍結防止		
522	0101000001	定速機側異常猶予中	高圧異常	低圧異常	吐出温度異常			過電流遮断		冷媒過充てん	
523	1101000001		定速圧縮機シェル下異常		室内ファンコン異常	室内インナーサーモ異常					
524	0011000001		TH1t異常			TH5t異常	TH6異常	TH7t異常	TH8t異常	TH10t異常	
525	1011000001			TH21異常	TH22t異常	TH23t異常	TH24異常				
526	0111000001		63HSt異常	63LSt異常		TdSH異常					
527	1111000001	定速機側異常猶予履歴	高圧異常	低圧異常	吐出温度異常			過電流遮断		冷媒過充てん	
528	0000100001		定速圧縮機シェル下異常		室内ファンコン異常	室内インナーサーモ異常					
529	1000100001		TH1t異常			TH5t異常	TH6異常	TH7t異常	TH8t異常	TH10t異常	
530	0100100001			TH21異常	TH22t異常	TH23t異常	TH24異常				
531	1100100001		63HSt異常	63LSt異常		TdSH異常					
532	0010100001	定速圧縮機ON回数	0～9999								

■定速側

No	SW	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
533	1010100001										
534	0110100001										
535	1110100001										
536	0001100001										
537	1001100001										
538	0101100001										
539	1101100001										
540	0011100001										
541	1011100001										
542	0111100001										
543	1111100001										
544	0000010001										
545	1000010001										
546	0100010001										
547	1100010001										
548	0010010001										
549	1010010001										
550	0110010001										
551	1110010001										
552	0001010001										
553	1001010001										
554	0101010001										
555	1101010001	TH1tデータ	−99.9〜999.9								
556	0011010001		↑								
557	1011010001		↑								
558	0111010001	TH5tデータ	↑								
559	1111010001	TH6データ	↑								
560	0000110001	TH7tデータ	↑								
561	1000110001	TH8tデータ	↑								
562	0100110001	TH10tデータ	↑								
563	1100110001		↑								
564	0010110001	TH21データ	↑								
565	1010110001	TH22tデータ	↑								

■定速側

No	SW	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
566	0110110001	TH23tデータ	−99.9～999.9								
567	1110110001	TH24データ	↑								
568	0001110001		↑								
569	1001110001	63HStデータ	↑								
570	0101110001	63LStデータ	↑								
571	1101110001										
572	0011110001										
573	1011110001										
574	0111110001										
575	1111110001										
576	0000001001										
577	1000001001	Tc	−99.9～999.9								
578	0100001001	Te	↑								
579	1100001001		0～9999								
580	0010001001		↑								
581	1010001001		↑								
582	0110001001		↑								
583	1110001001		↑								
584	0001001001		↑								
585	1001001001	AKt	↑								
586	0101001001	BK	↑								
587	1101001001		↑								
588	0011001001	LEV1t	↑								
589	1011001001	LEV2t	↑								
590	0111001001	バランス運転データ	−99.9～999.9								
591	1111001001	室内ファンインバータ周波数	0～9999								
592	0000101001		−99.9～999.9								
593	1000101001	SHBt	↑								
594	0100101001	SCOt	↑								
595	1100101001	SCCt	↑								
596	0010101001	△SCt	↑								
597	1010101001	室内ユニットSHt	↑								

■定速側

No	SW	項　目	表　示								備　考
	1234567890		LD1	LD2	LD3	LD4	LD5	LD6	LD7	LD8	
598	0110101001		0～9999								
599	1110101001	OCアドレス	↑								
600	0001101001	ICアドレス	↑								
601	1001101001	定速COMP運転時間上4ｹﾀ	↑								
602	0101101001	下4ｹﾀ	↑								
603	1101101001	定速機側劣化診断	圧縮機劣化	膨張弁劣化	冷却能力劣化	室外熱交汚れ	ﾌｨﾙﾀｰ汚れ				
604	0011101001	定速機側保護制御	吐出圧力垂下	吸入圧力垂下	吐出管温度垂下						
605	1011101001	定速機側警報運転	ｻｰﾐｽﾀｰ補完	ﾘﾄﾗｲ運転	冷媒不足運転	過熱運転					
606	0111101001	運転パターン風量設定	通常	エンジン	バッテリー	吹出優先	吸込優先	通常	最低風量設定	風量固定	
607	1111101001	設定温度	吹出設定温度	—	吸込設定温度	—	0～99				
608	0000011001	MTTR上4ｹﾀ	0～9999								
609	1000011001	下4ｹﾀ	↑								
610	0100011001	定速機側補完中ｻｰﾐｽﾀ表示				TH5t	TH6	TH7t	TH8t		
611	1100011001			TH21	TH22t	TH23t	TH24				
612	0010011001	TH1tデータ	−99.9～999.9								
613	1010011001		↑								
614	0110011001		↑								
615	1110011001	TH5tデータ	↑								
616	0001011001	TH6tデータ	↑								
617	1001011001	TH7tデータ	↑								
618	0101011001	TH8tデータ	↑								
619	1101011001	TH10tデータ	↑								
620	0011011001		↑								
621	1011011001	TH21データ	↑								
622	0111011001	TH22tデータ	↑								
623	1111011001	TH23tデータ	↑								
624	0000111001	TH24データ	↑								
625	1000111001		↑								
626	0100111001										
627	1100111001										
628	0010111001										
629	1010111001										
630	0110111001										
631	1110111001										

6．仕　様

【仕様表】空冷システムの場合 PADY-P400NM-A（下吹きタイプ）

機種名				室内ユニット	室外ユニット
機種形名				PADY-P400NM-A	PVDY-P400NM-A(1)(-BS,-BSG)
形式				空冷式	
顕熱能力 ※1			kW	40.0	
消費電力 ※1			kW	17.3	
電流　※1			A	55.4	
室内ユニット	電　源			3相　200V　50／60Hz	
	外　装			マンセル　5Y8／1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	1900×1795×900	
	圧縮機	形式		全密閉式スクロール形　×2	
	室内側熱交換器			クロスフィンコイル式　×2	
	送風機	形式		シロッコファン	
		制御		インバーター	
		風量(50/60Hz)	m^3/min	100~240	
		機外静圧	Pa	118	
		駆動方式		ダイレクト駆動	
	接続配管	液管		φ12.7　C1220T　×2	
		ガス管		φ19.05　C1220T　×2	
室外ユニット	外　装			マンセル　5Y8／1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	1835×1800×900	
	室外側熱交換器			クロスフィンコイル式	
	送風機	形式		プロペラファン　×2	
		風量(50/60Hz)	m^3/min	240	
		駆動方式		ダイレクト駆動	
	接続配管	液管		φ12.7　C1220T　×2	
		ガス管		φ19.05　C1220T　×2	
保護装置 高圧／圧縮機／送風機／インバーター				圧力センサー、高圧圧力開閉器／過電流保護、 過昇保護／過電流保護、熱動過電流継電器／直流母線電流、 過昇保護	
容量制御				圧縮機回転数制御	
冷媒制御				電子膨張弁	
冷媒配管	標準長さ		m	5	
	最大長さ		m	実配管長120	
	最大高低差		m	40	
冷媒	冷媒名			R407C	
	充てん量(INV側／定速側)　※2		kg	11.0／10.0	
冷凍機油	冷媒機油			MEL32	
	充てん量(INV側／定速側)		ℓ	3／3	
法定冷凍トン(50/60Hz)				INV側:2.37+定速側:1.48／INV側:2.05+定速側:1.78	

※1.室内側吸込空気温度27.0℃DB/19.0℃WB、室外側吸込空気温度35.0℃DB
　冷媒配管長5mで運転した場合の値です。
※2.工場出荷時、機器には配管長5m相当の冷媒を充てんしています。
　配管長が5m以上の場合は、下式に従った冷媒量を追加充てんしてください。(最大120m)
　追加冷媒量＝(全配管長−5)×0.09 (kg)

⚠注意

使用温湿度の範囲から外れたところで使用しますと、重大な故障の原因になります。

【仕様表】空冷システムの場合 PADY-P400NMT-A（上吹きタイプ）

機種名				室内ユニット	室外ユニット
機種形名				PADY-P400NMT-A	PVDY-P400NM-A(1)(-BS,-BSG)
形式				空冷式	
顕熱能力 ※1			kW	40.0	
消費電力 ※1			kW	17.3	
電流 ※1			A	55.4	
室内ユニット	電源			3相 200V 50/60Hz	
	外装			マンセル 5Y8/1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	2000×1795×900	
	圧縮機	形式		全密閉式スクロール形 ×2	
	室内側熱交換器			クロスフィンコイル式 ×1	
	送風機	形式		シロッコファン	
		制御		インバーター	
		風量(50/60Hz)	m³/min	100～240	
		機外静圧	Pa	118	
		駆動方式		ダイレクト駆動	
	接続配管	液管		φ12.7 C1220T ×2	
		ガス管		φ19.05 C1220T ×2	
室外ユニット	外装			マンセル 5Y8/1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	1835×1800×900	
	室外側熱交換器			クロスフィンコイル式	
	送風機	形式		プロペラファン ×2	
		風量(50/60Hz)	m³/min	240	
		駆動方式		ダイレクト駆動	
	接続配管	液管		φ12.7 C1220T ×2	
		ガス管		φ19.05 C1220T ×2	
保護装置 高圧／圧縮機／送風機／インバーター				圧力センサー、高圧圧力開閉器／過電流保護、 過昇保護／過電流保護、熱動過電流継電器／直流母線電流、 過昇保護	
容量制御				圧縮機回転数制御	
冷媒制御				電子膨張弁	
冷媒配管	標準長さ		m	5	
	最大長さ		m	実配管長120	
	最大高低差		m	40	
冷媒	冷媒名			R407C	
	充てん量(INV側／定速側) ※2		kg	11.0／10.0	
冷凍機油	冷媒機油			MEL32	
	充てん量(INV側／定速側)		ℓ	3／3	
法定冷凍トン(50/60Hz)				INV側:2.37+定速側:1.48／INV側:2.05+定速側:1.78	

※1.室内側吸込空気温度27.0℃DB/19.0℃WB、室外側吸込空気温度35.0℃DB
冷媒配管長5mで運転した場合の値です。

※2.工場出荷時、機器には配管長5m相当の冷媒を充てんしています。
配管長が5m以上の場合は、下式に従った冷媒量を追加充てんしてください。(最大120m)

追加冷媒量=(全配管長−5)×0.09 (kg)

⚠注意

使用温湿度の範囲から外れたところで使用しますと、重大な故障の原因になります。

【仕様表】水冷システムの場合 PADY-P400NM-A（下吹きタイプ）※3

機種名				室内ユニット	水冷ユニット
機種形名				PADY-P400NM-A	PWDY-P400NM-A
形式				水冷式	
顕熱能力 ※1			kW	41.58	
消費電力 ※1			kW	14.6	
電流 ※1			A	46.8	
室内ユニット	電源			3相 200V 50/60Hz	
	外装			マンセル 5Y8/1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	1900×1795×900	
	圧縮機	形式		全密閉式スクロール形 ×2	
	室内側熱交換器			クロスフィンコイル式 ×2	
	送風機	形式		シロッコファン	
		制御		インバーター	
		風量(50/60Hz)	m³/min	100~240	
		機外静圧	Pa	118	
		駆動方式		ダイレクト駆動	
	接続配管	液管		φ12.7 C1220T ×2	
		ガス管		φ19.05 C1220T ×2	
水冷ユニット	外装			マンセル 5Y8/1	
	外形寸法	高さ×幅×奥行	mm	750×840×320	
	熱交換器			プレート式	
	水量		m³/h	9.4	
	水冷水頭損失		kPa	16.4	
	接続配管 <冷媒配管>	液管		φ12.7 C1220T ×2	
		ガス管		φ19.05 C1220T ×2	
	接続配管<水配管>	入口、出口配管		PT3/2 SUS316 耐水圧1MPa	
保護装置 高圧/圧縮機/送風機/インバーター				圧力センサー、高圧圧力開閉器/過電流保護、過昇保護/過電流保護、熱動過電流継電器/直流母線電流、過昇保護	
容量制御				圧縮機回転数制御	
冷媒制御				電子膨張弁	
冷媒配管	標準長さ		m	5	
	最大長さ		m	実配管長70	
	最大高低差		m	40	
冷媒	冷媒名			R407C	
	充てん量(INV側/定速側) ※2		kg	6.0/5.0	
冷凍機油	冷媒機油			MEL32	
	充てん量(INV側/定速側)		ℓ	3/3	
法定冷凍トン(50/60Hz)				INV側:2.37+定速側:1.48/INV側:2.05+定速側:1.78	

※1.室内側吸込空気温度27.0℃DB/19.0℃WB、冷却水温度35.0℃
冷媒配管長5mで運転した場合の値です。

※2.工場出荷時、機器には配管長5m相当の冷媒を充てんしています。
配管長が5m以上の場合は、下式に従った冷媒量を追加充てんしてください。(最大120m)

追加冷媒量=(全配管長−5)×0.09 (kg)

※3.上吹きタイプの接続については、お買い上げの支社・営業所および代理店までお問い合わせください。

⚠注意

使用温湿度の範囲から外れたところで使用しますと、重大な故障の原因になります。

【室内ユニット主要部品構成表】

	名　称	素　材
主　骨	―――	台　枠：合金化溶融亜鉛メッキ鋼板　3.2T エポキシ樹脂塗装　黒色
外　装	―――	パネル：合金化溶融亜鉛メッキ鋼板　1.0T 粉体塗装 柱：溶融亜鉛メッキ鋼板　3.2T
インバーター圧縮機 定速圧縮機	圧縮機(全密閉式スクロール形)	―――
送風機	ファン (両吸込形シロッコファン、電動機直結式)	溶融亜鉛メッキ鋼板　0.8T
	ケーシング	溶融亜鉛メッキ鋼板　1.2T
電動機	モーター (3相200V 8極)	フレーム　AC2A
		シャフト　S－35C
熱交換器	チューブ	C1220T 下吹きタイプ：φ7.0×0.25T 上吹きタイプ：φ9.52×0.3T
	フィン	アルミ（ｱｸﾘﾙ樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ）
	ヘッダー	C1220T φ25.4×1.2T
	側　板	溶融亜鉛メッキ鋼板　1.2T
ドレンパン	蒸発器用ドレンパン	SUS304　1.2T
	エマージェンシードレンパン	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板　1.2T エポキシ樹脂塗装　黒色
フィルタ	フィルタ	PVC塩ビハニカム　EH4000
機内配管	冷媒配管	りん脱酸銅継目無管
断熱材	断熱材	グラスウール　40K　15T　表面処理：飛散防止処理 ※風路部ガラスクロス貼り ポリエチレンフォーム　10T

【室外ユニット主要部品構成表】

	部品名	素　材	表面処理	標準	耐塩害(-BS)	耐重塩害(-BSG)
主骨	シタワク	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 3.2T	内外面塗装（粉体塗装）	○	○	○
外装	パネル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 1.0T	外面塗装（粉体塗装）	○	―	―
			内外面塗装（粉体塗装）	―	○	○
送風機	プロペラファン	樹脂（AS）	素地のまま	○	○	○
	ガード	鉄線	PEコーティング	○	○	○
	ドラム	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 1.0T	内外面塗装（粉体塗装）	○	○	○
電動機	モーター （三相200V 8極）	フレーム：アルミダイキャスト	素地のまま	○	○	○
		シャフト：S45C	クリアーラッカー（黄ニス入り）	○	○	○
熱交換器	チューブ	銅 φ9.52×0.41T	水性過熱乾燥形ｱﾐﾉｱﾙｷﾄﾞ樹脂2回塗り	○	○	○
	フィン	アルミニウム 0.1T (プレコート材)	セルロース系＋ウレタン系樹脂	○	―	―
		アルミニウム 0.1T (プレコート材)	ｾﾙﾛｰｽ系+ｳﾚﾀﾝ系樹脂+ｱﾐﾉ・ｱﾙｷﾄﾞ樹脂	―	○	○
	ヘッダー	銅 φ22.2 ,φ19.05	素地のまま	○	○	○
	側板	ガルバリウム鋼板	アルミ合金・亜鉛メッキ	○	―	―
		溶融亜鉛メッキ鋼板 1.2T	クロメート被膜＋ 水性過熱乾燥形ｱﾐﾉｱﾙｷﾄﾞ樹脂2回塗り	○	○	○
	ヘッダーカバー	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 1.0T	内外面塗装	○	○	○
制御箱	制御箱外装	溶融亜鉛メッキ鋼板 1.0T	クロメート被膜	○	○	―
		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 1.0T	内外面塗装（粉体塗装）	―	―	○
機内配管	冷媒配管	りん脱酸銅継目無管	素地のまま	○	○	○
その他	配管口ウ付	リンドウロウ	素地のまま	○	○	○
	ネジ	ネジ用鋼材	亜鉛-ニッケル合金メッキ	○	○	○

【水冷ユニット主要部品構成表】

	部品名	素　材	表面処理
主骨	シタワク	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 2.3T	内外面塗装（電着塗装）
外装	パネル	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 0.8T	外面塗装（粉体塗装）
熱交換器	プレート	SUS　316	素地のまま
	配管接続口	SUS　316	素地のまま
	側板	SUS　316	素地のまま
制御箱	制御箱外装	溶融亜鉛メッキ鋼板 0.8T	クロメート被膜
機内配管	冷媒配管	りん脱酸銅継目無管	素地のまま
その他	配管ロウ付	リンドウロウ	素地のまま
	ネジ	ネジ用鋼材	亜鉛-ニッケル合金メッキ

7．保証とアフターサービス

保証書（別添付）

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から１年間

補修用性能部品の最低保有期間は

■エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、9年間です。この期間は、経済産業省の指導によるものです。
■性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

■「故障かな？」と思ったら（23ページ）に従ってお調べください。
・なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず制御盤側の漏電遮断器を切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■修理料金は
○技術料＋部品代（出張料）などで構成されています。

【ご連絡いただきたい内容】
1．品　名
2．形　名
3．お買上げ日
4．故障の状況　　できるだけ詳しく（リモコンのエラー表示記号など）
5．ご住所　　付近の目印なども
6．お名前・電話番号

製品の形名・製造番号は、本体に貼付してある製品名板にも記載されています。
サービスマンがお伺いした折には、必ず保証書をお示し願います。

8．保守点検契約のおすすめ

パッケージエアコンを末永くよりよい状態でお使いいただくために、保守点検契約をおすすめします。
詳細については、お買上げの販売店または最寄りの三菱電機システムサービス(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)にお問い合わせください。

企画開発　日本電信電話株式会社　不動産企画部
株式会社 エヌ・ティ・ティファシリティーズ

設計・製造　三菱電機株式会社

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検を！

エアコン補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- ●運転音が異常に大きくなる。
- ●室内ユニットから水が漏れる。
- ●電源が頻繁に落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

後日のために記入しておくと便利です。	
お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)
〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所(073)436-2111

WT03830X04